



聞きちゃってんしゃい! ふくつ便

市広報秘書課
☎43・8113
問い合わせ

近くのことを地域全体で見守っていただけたら

世が世なら紀子さまさん

聞きちゃってんしゃい!

寒い日から開放されてホッと
しています。1月の寒い日に道
路の角にうずくまっている年老
いた女性を見掛けました。行き
は様子を見ましたが帰りもまだ
そこにうずくまっていたらしゃつ
たので、車を降りて「大丈夫です
か?」と声を掛けました。

服装がサマーセーターに長靴
で会話に合わないところがあっ
たので、農協支所にお連れしま

した。暖房がある、情報が多い、
地域との関わりが多いと思っ
たからです。案の定、立派に代わっ
てもらい、市役所の包括支援の
人に来てもらいバトンタッチ出
来ました。関わっていいのか悪
いのかの世の中ですが、地域全
体で近くのことだけでも見守っ
ていければと思いました。高齢
社会になり自分もその中の一人
だと思ふからです。

2月1日号の広報「聞きちゃってんしゃい!ふくつ便」に掲載し
たM・Iさん投稿の「子どもたちのより安全な将来のために」に対
して、数件の投稿がありました。その中から2件を紹介します。

子どもたちの安全と健やかな成長を目指して

神興東小子ども見守り隊さん

聞きちゃってんしゃい!

私たちは65歳から80歳の10人
で見守りボランティアをしてい
ますが、M・Iさん投稿「子ども
たちのより安全な将来のため

に」と全く同じ思いで子どもた
ちに接しています。
その基本は、次の3点です。

①道路を横断する時は必ず止まる。

次の通りまとめてみましたの
で、参考にしていたければ幸
いです。

1、子どもの特性を知る

①子どもは一つのこと集中す
ると、周りのことが見えなく
なり思わぬ行動をとることが
あります。

②大人の目線で見えても子ども
の目線で見えないことがあり
ます。

③通い慣れた道(通学路など)は
注意力がなくなり、周辺の交
通環境の変化より、慣れた自
分の行動を優先する特性が
あります。

2、誘導に当たっての心構え

①法的根拠

幼児や児童に対する交通
誘導については道路交通法第
14条4項に根拠があります
が、交通を整理したり車両を
停止させる権限はなく、あく
までも運転者の協力を得る
という態度で臨まなければな
りません。

②青信号の意味

青信号は「進め」ではあり
ません。赤信号や黄信号は
「…してはならない」「…しな
ければならない」の禁止や義
務の意味がありますが、青信

号は「進むことができる」とし

て進むのを前提に自らの安
全確認を義務付けています
(道路交通法施行令)。

③安全についての自立心を養成

「危ないから…」ではなく「な
ぜ危ないか」を気付かせる活動
が大切です(これは子どもの防
犯についても同じです)。

安全は大人に頼らず、子ども
自身が自ら確認し行動する力
を付けさせるのが子どもに対
する交通誘導の目的でもあり
ます。そうでなければ、いつま
でも安全を大人に依存し自立心
が養成されません。

3、子どもの将来と自立心

交通安全誘導(安全見守り活
動)は子どもの自立心を養う大
きな教育場面です。

どうしても大人はその責任
感から子どもの安全に過保護
に対応しがちですが、自分で考
え、気付かせ、行動させること
が、子どもの将来にとって最も
大切なことだと思います。

自助能力が付くと人生の難
問(いじめなど)を克服する力
と、他人への思いやりや助け合
(共助)優しい子どもに成長する
と共に、学校の成績にも良い影
響が出るといわれています。

②左右の安全確認
③さつさと渡る

よほどの危険を感じない限
り、旗をかざして車を止めるこ
とはしていません。子どもを守
るには、保護することではなく、子
ども自身が交通ルールを守る
よう習慣付けてやることだと思
っています。

神興東小学校の正門前には、
私たち見守り隊が作った「右み
て左みて」のフクロウの看板や
1年生から6年生各クラスで作
った交通安全標語やあいさつ運
動の標語が540人の子どものた
ちを迎えています。

M・Iさんご投稿ありがとうございます。

子どもの交通安全誘導について

福岡県安全・安心まちづくりアドバイザー 宮田健二さん

聞きちゃってんしゃい!

M・Iさんの投稿は、非常によ
い着眼であり、ぜひ皆さんに考
えていただきたい問題提起だと
思いペンを取りました。

私は福岡県安全安心アドバ
イザー(嘱託講師)として県内の
地域の皆さんの安全・安心な生
活を送るためのお手伝いをして
いますが、その中でも重要な課
題である子どもの安全・安心に
も触れております。子どもは常

に大人に依存し防犯力(自救力)
を持ちません。子どもの自救力
を養うには「怖いから」「危ない
から」だけを教えるのではなく、
「なぜ怖いのか?」「なぜ危険か?」
を考えさせて気付かせる「気付
き」が大切です。子どもの自救
力を付けるため、自助(自分の安
全は自分で守る)・共助(地域の
安全は地域で守る)を基本に、市
民が皆で考えていただくように



聞きちゃってんしゃい! ふくつ便

点線に沿って切り
抜き、必要事項を書
いて、切手をはって
投稿してください。

自由投稿コーナー「聞きちゃってんしゃい!ふくつ便」では、皆さんから
の自由な意見・要望・談話などを投稿・紹介しています。

福津市をもっと住みよく、もっと楽しくするためには皆さんの声がとても
重要です。皆さんのさまざまな話をお聞かせください。お待ちしております。



おたより
寄せちゃってんしゃい
(お便りを送ってください)

POST CARD

8 1 1 3 2 9 3

お手数ですが
50円切手をおはください

フリガナ

■氏名

■年齢 歳 ■性別 男・女

■ペンネームまたはイニシャル

※記載がない場合は、実名での掲載とさせていただきます。

■住所 〒

■電話() -

福津市役所広報秘書課
広報広聴係 行